

前回配布資料からの主な修正一覧

### 【まち・ひと・しごと創生総合戦略】

p.4 KPI

修正前)「我孫子市中小企業資金融資制度」の新規融資件数

基準値 46件 目標値 60件

修正後)「我孫子市中小企業資金融資制度」の設備投資に係る新規融資件数

基準値 14件 目標値 50件

p.5 数値目標

#### ■転入者の数 の基準値

修正前) 5,076人(令和2年)

修正後) 6,170人(令和元年)

※新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、平成元年の数値を基準値としました。

p.8 数値目標

#### ■合計特殊出生率

修正前) 増加を目指す

修正後) 千葉県合計特殊出生率以上(令和9年度)

※令和元年度は1.28

p.9 KPI の目標値

子育て支援センター利用者数

修正前) 36,861人

修正後) 26,000人

子どものうち、あびこ子どもまつりに参加した割合

修正前) 8.32%

修正後) 9.25%

子どものうち、げんきフェスタに参加した割合

修正前) 5.16%

修正後) 5.73%

p.10 数値目標

#### ■転出者の数 の基準値

修正前) 4,963人(令和2年)

修正後) 5,581人(令和元年)

※新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、平成元年の数値を基準値としました。

p.12 K P I の目標値

要支援・要介護認定率

修正前) 18.2%

修正後) 18.2%以下

きらめきデイサービスの利用者数

修正前) 1,200 人

修正後) 1,200 人以上

※要支援・要介護認定率は、伸びを抑制する目標値、きらめきデイサービス利用者数は、減少を抑制する目標値 ということが分かるように修正しました。

p.14 K P I の基準値・目標値

我孫子地区公民館の年間利用率

修正前) 基準値 56.5% 目標値 57.5%

修正後) 基準値 60.5% 目標値 63.5%

湖北地区公民館の年間利用率

修正前) 基準値 45.0% 目標値 46.0%

修正後) 基準値 45.0% 目標値 48.0%

【SDGs】

表

修正前)












基本目標	基本施策		SDGsのうち 関係する目標
1. 誰もが安全に安心して暮らせるまちづくり (安全・安心)	1	防災・減災対策の推進	 
	2	浸水対策の推進	 
	3	防犯対策の推進	 
	4	消防力の強化	  
	5	交通安全の推進	  



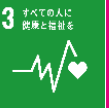
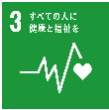

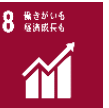









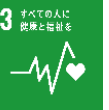


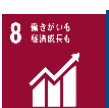

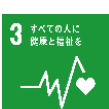










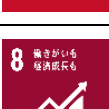



2. 誰もが健康で自分らしく ともに暮らせるまちづくり (健康福祉)	1 地域福祉の推進	
	2 健康づくりの推進	
	3 高齢者福祉の推進	
	4 障害者福祉の推進	
	5 生活支援の推進	
3. 子どもと子育てにあたた かいまちづくり(子ども・教 育)	1 妊娠・出産・子育てへの 切れ目ない支援	
	2 子どもの成長に応じた 発達への支援	
	3 魅力ある学校づくり	
	4 心豊かにする体験・活動の推進	
4. 活力あふれ にぎわいの あるまちづくり(産業・観光)	1 企業立地の推進	
	2 就労支援の充実	

	3	商工業の振興	 
	4	農業の振興	    
	5	交流・関係人口の拡大	
5.快適で住み続けたい まちづくり（都市基盤・公共 交通）	1	適正な土地利用の推進	  
	2	住環境の保全と まちなみの魅力向上	   
	3	公共交通の利便性向上	 
	4	安全で快適な道路の整備	 
	5	利用したくなる公園の整備	 
	6	下水道の整備と普及	    
	7	安全な水道水の安定供給	  
6.人と自然が共生する環境 にやさしいまちづくり（環 境）	1	地球環境の保全	    
	2	自然環境の保全	   
	3	生活環境の保全	  
7.人と文化を育むまちづく り（生涯学習・文化・スポー ツ）	1	生涯学習の推進	 
	2	歴史文化財の保存・継承と 文化の振興	 
	3	スポーツの振興	  

8. 誰もが自分らしく輝ける 共生社会を目指したまちづくり (男女共同・人権・平和・国際交流)	1	男女共同参画の推進	    
	2	人権尊重社会の推進	   
	3	平和社会の推進	 
	4	国際交流・多文化共生の推進	
施策推進のための横断的な 取組	市民とともにつくる 協働によるまちづくりの推進		
	効率的・効果的な行財政運営の推進		
	戦略的なシティプロモーション		

修正後)

基本目標	基本施策	SDGsのうち 関係する目標
1. 誰もが安全に安心して暮らせるまちづくり (安全・安心)	1 防災・減災対策の推進	 
	2 浸水対策の推進	 
	3 防犯対策の推進	
	4 消防力の強化	  
	5 交通安全の推進	  

2. 誰もが健康で自分らしく ともに暮らせるまちづくり (健康福祉)	1	地域福祉の推進	   
	2	健康づくりの推進	
	3	高齢者福祉の推進	 
	4	障害者福祉の推進	 
	5	生活支援の推進	     
3. 子どもと子育てにあたたかいまちづくり (子ども・教育)	1	妊娠・出産・子育てへの切れ目ない支援	      
	2	子どもの成長に応じた発達への支援	    
	3	魅力ある学校づくり	   
	4	心豊かにする体験・活動の推進	 
4. 活力あふれ にぎわいのあるまちづくり (産)	1	企業立地の推進	 
	2	就労支援の充実	 

業・観光)	3	商工業の振興	 
	4	農業の振興	   
	5	交流・関係人口の拡大	
5. 快適で住み続けたく なるまちづくり（都市基 盤・公共交通）	1	適正な土地利用の推進	  
	2	住環境の保全と まちなみの魅力向上	
	3	公共交通の利便性向上	 
	4	安全で快適な道路の整備	 
	5	利用したくなる公園の整備	 
	6	下水道の整備と普及	   
	7	安全な水道水の安定供給	  
6. 人と自然が共生する 環境にやさしいまちづく	1	地球環境の保全	   
	2	自然環境の保全	 

り (環境)	3	生活環境の保全	  
7. 人と文化を育むまちづくり (生涯学習・文化・スポーツ)	1	生涯学習の推進	 
	2	歴史文化財の保存・継承と文化の振興	 
	3	スポーツの振興	 
8. 誰もが自分らしく輝ける共生社会を目指したまちづくり (男女共同・人権・平和・国際交流)	1	男女共同参画の推進	   
	2	人権尊重社会の推進	  
	3	平和社会の推進	
	4	国際交流・多文化共生の推進	
施策推進のための横断的な取組	市民とともに作る協働によるまちづくりの推進		
	効率的・効果的な行財政運営の推進		
	戦略的なシティプロモーション		

※各基本施策の取組が、直接的に SDG s のそれぞれのゴールの達成に結びつくか、という視点から、ターゲットとその指標も参考にして見直しました。



## 【分野別計画】

※まち・ひと・しごと創生総合戦略の KPI として設定している指標の修正については、同様の修正となるため、省略します。

### p.83 施策の展開内容

修正前) 歴史資料の収集・保存に努めるとともに、市内の史跡と文化的施設の一体的な活用を図ります。

修正後) 歴史資料の収集・保存に努めるとともに、市内の文化財などの一体的な活用を図ります。

### p.87 現状と課題 に次の1文を追加

- 市民の生活様式の変化に伴い、健康への関心が高まっていることに加え、ライフスタイルの変化や価値観の多様化により、スポーツの楽しみ方も変化しています。市民のニーズに対応した生涯スポーツの推進を図る必要があります。

### p.87 主な取組

修正前) ●障害の有無や年齢にかかわらず誰もがスポーツに親しめるよう、スポーツ関係団体などと連携し、スポーツの普及活動に取り組みます。

修正後) ●障害の有無や年齢にかかわらず誰もが生涯にわたってスポーツに親しめるよう、スポーツ関係団体などと連携し、スポーツの普及活動とスポーツを楽しめる環境づくりに取り組みます。